

## 2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	災害対策 昨年、夜間の避難訓練を想定して行ったが、日中の3倍も時間がかかり、スタッフが混乱してしまった。	出来る限り、避難に要する時間を日中の訓練時のタイムに近づけ、スタッフの混乱を避け、迅速に避難できるようにする。	・日頃からの通報方法の練習(月2名づつ)を行う。 ・避難から最後の点呼までの流れを各自つかむ。	12か月
2	49	外出する方が限られている。	出来る限り、利用者皆さんが外出できるようにする。	利用者の状態をみながら、外出日をずらして、行事等への参加を増やしていく。	12か月
3					か月
4					か月
5					か月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。